

家庭の省エネアンケート

回答日： 年 月 日

Q1. あなたについて、以下の項目をお答えください。下線が引いてある項目は、あてはまるもの1つに○をつけてください。

年代	①10代	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代以上
お住まい	三重県 市・町			住居形態	①戸建て	②集合	③その他()
世帯タイプ	①単身世帯	②夫婦世帯	③親子世帯	④三世帯世帯	⑤その他()		
世帯人数	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	人	人	人	人	人	人	人

Q2. あなたが行っている省エネ行動について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

家電など	省エネ行動	① 既に 実施 している	② これから 実施したい と思う	③ これからも 実施する のは難しい	④ 持って いない 該当しない
冷蔵庫	1 設定温度を強から中に変更する				
	2 物を詰め込みすぎないようにする				
照明器具	3 白熱電球をLED電球に取り替える				
テレビ	4 画面は明るすぎないように調節する				
エアコン	5 夏の冷房時の室温は28℃、冬の暖房時の室温は20℃を目安にする				
	6 フィルターを月に1回、2回清掃する				
風呂 給湯器	7 間隔をあけずに入浴する				
	8 シャワー(温水)は流したままにしない				
電気ポット	9 長時間使用しないときは電源プラグを抜く				
電気カーペット	10 設定温度は低めにする				
石油ファン ヒーター	11 室温は20℃を目安にする				
	12 着るものなどで工夫して使用時間を減らす				
ガスファン ヒーター	13 室温は20℃を目安にする				
	14 寝る前や出掛けるときは早めにOFFにする				
自動車	15 発進時のアクセルはゆっくり踏み込む				
	16 走行中はできるだけ速度を一定に保つ				
	17 減速時は早めのアクセルオフ(エンジンブレーキを活用)				



Q3. 今後、地球温暖化防止の取り組みを行っていかうと思いますか。該当する番号に○をつけてください。
(すでに地球温暖化防止の活動に取り組まれている方は、より一層取り組んでいかうと思いますか。)

- ①取り組みたい ②どちらかといえば取り組みたい ③あまり取り組みたいと思わない ④取り組みたいと思わない

【自由記述欄】講座、講師への感想や地球温暖化についてなど、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

本調査は、地域的・全国的な傾向を集計・解析し、今後の家庭部門の地球温暖化対策に資することを目的に実施するものであり、個人を特定し公表するものではありません。本調査で収集するすべての個人情報の取り扱いにあたっては、個人情報の保護に関する法令を遵守し、先に掲げた目的のみに使用いたします。本調査に関するお問合せは、下記のHPよりご連絡をお願いいたします。

【お問合せ先】三重県地球温暖化防止活動推進センター TEL:059(245)7517 HP:<https://www.mec.or.jp/index.php/ondan/>



参考資料

【家庭部門CO₂排出削減の現状】

2030年温暖化ガスの排出量を2013年度比で46%削減するという目標の達成に向けて、「温室効果ガス総排出量の8割を占めるエネルギー起源CO₂は、30年度の排出量を6億8000万t」とすることを目標としています。

建設業を含む産業部門が2億9000万t(13年度比37%減) オフィスなど業務その他部門が1億2000万t(50%減) 家庭部門が7000万t(66%減) 相当分は国民の省エネ努力等により削減する必要があります。

【省エネ行動実施によって想定される効果】

表面の省エネ行動(一定の条件のもと)を実施することによって、「家計のお得」や「削減CO₂」として、下表のとおり効果があるとされています。

なお、省エネ行動ごとの家計のお得(円)や削減CO₂(kg)は、(経済産業省資源エネルギー庁 家庭のできる省エネ)より引用しています。

省エネ行動	およその効果 (1台当たり・年間)		備 考
	家計のお得 (円)	削減CO ₂ (kg)	
1	1,670	30.1	周囲温度22°Cで、設定温度を「強」から「中」にした場合
2	1,180	21.4	詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較
3	2,270	49.3	54Wの白熱電球から12Wの電球形LEDランプに交換した場合
4	730	13.2	テレビ(32V型)の画面の輝度を最適(最大→中間)に調節した場合
5	2,250	49.0	夏: 外気温度31°Cの時、エアコン(2.2kw)の冷房設定温度を27°Cから28°Cにした場合 (使用時間: 9時間/日) 冬: 外気温度6°Cの時、エアコン(2.2kw)の暖房設定温度を21°Cから20°Cにした場合 (使用時間: 9時間/日)
6	860	18.8	フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2kw)とフィルターを清掃した場合の比較
7	6,880	87.0	2時間放置により4.5°C低下した湯(200ℓ)を追い炊きする場合(1回/日)
8	3,300	29.0	45°Cのお湯を流す時間を1分間短縮した場合
9	2,900	63.1	ポットに満タンの水2.2Lを入れ沸騰させ、1.2Lを使用後、6時間保温状態した場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合の比較
10	5,020	109.2	3畳用で、設定温度を「強」から「中」にした場合(1日5時間使用)
11	650	25.4	石油ファンヒーターを外気温度6°Cの時、暖房の設定温度を21°Cから20°Cにした場合 (使用時間: 9時間/日)
12	1,130	41.9	石油ファンヒーターを1日1時間運転を短縮した場合(設定温度20°C)
13	1,470	18.6	ガスファンヒーターを外気温度6°Cの時、暖房の設定温度を21°Cから20°Cにした場合 (使用時間: 9時間/日)
14	2,380	31.1	ガスファンヒーターを1日1時間運転を短縮した場合(設定温度20°C)
15	10,030	194.0	■実際の運転では、車の流れにのり、交通法規を守って安全優先で走行しましょう。 ・「ふんわりアクセルスタート」は、最初の5秒で、時速20km程度が目安です。 ・各削減割合は、スマートドライブコンテストの操作別燃料消費削減割合による。 (年間削減量および年間走行距離、平均燃費は、2,000cc普通乗用車/年間10,000km走行とし、平均燃費11.6km/Lで計算。)
16	3,510	68.0	
17	2,170	42.0	